

5月16日ウェブセミナー「デジタルイノベーションー業務プロセスを進化させる新たな手法について」ご質問とプロティビティの回答

No.	頂いたご質問	Protiviti回答
1	スライドは後日提供頂くことが可能でしょうか。同僚と共有させて頂きたいのですが。	大変申し訳ありませんが、スライドはご提供しておりません。ご了承ください。
2	(1つ目の質問の) 母数は何人でしょうか。	該当の質問の回答者は131名でした。
3	何か資料、または購入できる書籍はどうでしょうか。	プロセスマイニングの理解のためにお勧めする書籍としては、プロセスマイニングの父と呼ばれている アイントホーフェン工科大学のWil van der Aalst教授の「Process Mining: Data Science in Action」があります。近日中に日本語訳も出版されるということです。
4	ITログが入力なのに、なぜ手作業が検出できるのでしょうか。	セロニスは、ITログ情報のなかで、オペレーターが紙の書類を見ながら画面に入力しているログを識別し、それを手作業と認識します。一方、例えば、RPAロボットがロボットのIDでデータを入力しているログを識別した場合、それは自動化されている作業とみなします。
5	プロセスマイニングではどんな業務プロセスでも可視化することが出来るのでしょうか。	基本的にプロセスマイニングはシステムデータを基に各種分析を行うので、システムが司っている業務プロセスという前提はありますが、そうであればどんなプロセスでも可視化、分析することは可能です。またシステムもSAPやオラクルなどのERPパッケージでも自社開発の手組みのシステムでも、そこは問いません。プロセスマイニングはシステムのログデータを見るため、その意味ではログを保持しているすべてのシステムが対象となるといってよいかと思えます。
6	プロセスマイニングの標準的な導入手順を教えてください。	まずはどんな課題をプロセスマイニングで解決したいのかを明確にし、その解決までの工程を明確にし、実際のプロセスマイニングの効果を限定されたスコープで実感するために、POCと呼ばれる実証を行うのが普通です。POCは対象システムにもよりますが、1ヶ月半から3ヶ月程度かかるのが普通です。そのあと効果が見込めるといことであれば本格導入ということになるのですが、本格導入の方法も、お客様自身がCelonisのようなプロセスマイニングソリューションのライセンスを購入し、自ら毎日使い業務プロセスの継続的な向上や監査のために使うという方法もありますし、弊社がおお客様のデータをお預かりした上で分析し、定期的にレポートした上でコンサルティングを行うという方法もございますので、ご検討の参考としていただければ幸いです。
7	組織のすべての業務にプロセスマイニングを導入することは難しいと思います。ある程度標準化された業務が良いのか、それとも組織にとってコアなビジネスからやった方が良いのか、そのあたりの選定の方法についてアドバイス頂けると助かります。	標準化していない業務プロセスを標準化するために使うということもプロセスマイニングの目的の1つです。実際には購買業務、販売業務、買掛金業務、売掛金業務、生産業務、営業プロセスなど所謂企業にとっての基幹業務といわれているプロセスやSFAなどのシステムによって管理されているプロセスのマイニングから始めることが多いです。これらの業務は本邦においてははっきりしていても、海外拠点ではそうではない場合があるからです。
8	プロセスマイニングで、J-SOX (USSOXでもいいです) の新規対象拠点のPLCのプロセス分析をERPシステムデータからできる、あるいは実績あるでしょうか。	ございます。詳細についてはお問い合わせください。
9	プロセスマイニングのため、既存システムや既存のマニュアル作業を記録する作業を、いちいち人間が入力しないといけないのでしょうか。	プロセスマイニングの対象は、システムのデータですので、マニュアルで行っている作業は対象となりません。システムで行っている作業については、既存システムからログデータをダウンロードし、それをプロセスマイニングツールにアップロードすることによって分析可能となりますので、人手はほとんど必要ありません。

No.	頂いたご質問	Protiviti回答
10	IT化とデジタル化の違いを、教えてください。	IT化はマニュアルプロセスや機械化されたプロセスをコンピュータープログラムで構成されるシステムに置き換えることを概ね指しますが、デジタル化はAI、ロボット、IoT、ビッグデータ処理などの最新の技術を取り入れ、プロセスのみならず組織や企業の在り方までを抜本的に変え、イノベーションを起こすきっかけとするムーブメントまでもを含む言葉として使われ始めています。弊社においてはデジタル化のためのコンサルテーションもご提供しておりますので、個別に相談いただければ幸いです。
11	RPAの具体的な事例を製造業で教えてください。	コンサルティングの一環として事例情報のご提供をしておりますので、是非個別にご相談ください。
12	<p>Celonis社のツールが得意とするビジネスや業務プロセスは、どのようなものですか。</p> <p>また、以下の作業に費やす工数がどの程度必要かを教えて頂けますか。また、工数を算出する目安・指針を教えてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分析に使用するログの準備（収集・加工）に費やす工数 ・準備したログを投入して、分析結果が得られるように環境設定に費やす工数 	<p>購買、販売、会計、ロジスティクス、製造、サービス、財務、人事、品質管理など所謂基幹業務といわれている業務プロセスからマイングを始める企業様が多く、Celonisはそのためのソリューションとして最適です。ログの準備から分析可能となるまでの準備に必要な期間としては、SAPやSFDCのようなCelonisが標準コネクタを持っているシステムが対象であれば、3日～1ヶ月程度、手組みのシステムであれば1ヶ月～3ヶ月程度です。</p>
13	<p>ということは、データ相互間の連携や完全性など不正なデータ操作などはないかも検証可能なのでしょうか。</p>	可能です。
14	<p>いま言われたログとは、何を意図していますか。ログの種類は多く、意図されているログが作成されないケースは多々あると予想されますが。。。</p>	<p>ログとはシステムログを指しております。具体的には、1つの業務を通じてキーとなる伝票番号などの「ケースID」、見積入力、販売伝票作成、在庫登録などの「アクティビティ」そして「タイムスタンプ」の3つのデータがあればプロセスマイングは可能です。</p>
15	デジタル内部監査の実例資料があれば拝見したいです。	<p>ございます。詳細についてはお問い合わせください。</p>